

世界を驚かす クリエイティブなプロジェクト! 新たなイノベーションを創出する コンセプトを「なんでも」発表してください!

今考えている、進行している、プロジェクト、コンセプト、ワークを、A4横書き3枚にまとめて応募。
個人でもチームでも構いません。日本文化デザインフォーラム [JIDF] のメンバーが審査し、ファイナル
プレゼンターを6組決定。JIDF [INTER-DESIGN FORUM TOKYO 2022] の会場で、15分間で発表。JIDFの
メンバーによる審査で、グランプリ、準グランプリを決定。そのプロジェクトを応援するためにグランプリには30万円、
準グランプリには10万円を贈呈します。テーマは自由クリエイティブな取り組みであればジャンルは問いません。

例えば、

東京野宿プロジェクトで東京を再発見! シャッター商店街再生デザインフェスティバル主催!

世界を動かす凄じクリエイティブなプログラムを開発しました!

この絵すくなくい? ボク、すこい絵ばっかり描いてる天才クリエイターかも!

俺は音楽で世界を良くする方法を知ってる! 教えないけど!

今こそ議員に立候補! クリエイティブでイノベティブな社会を作る!

世界を変える起業、しちゃおうかと思う! もしかししたら私、天才お料理クリエイターかも!

などなど

応募要領

- ・日本文化デザインフォーラム(JIDF)ホームページの専用ページ(<http://www.jidf.net/>)より、<応募要項記入ファイル>をダウンロードしていただき、必要事項を記載の上、プロジェクトの概要をまとめてプロジェクトシート>とともにEメールにて、jidf-gakusei@jimukyoku-moushikomi.jpまでお送りください。
- ・日本語または英語での応募に限ります!

《プロジェクトシートの作成について》

- ・プロジェクトの概要を<A4サイズ・ヨコ書き>3枚までにわかりやすくまとめてください。A4・ヨコ書きであれば表現方法(画像の添付等)は問いません。審査は<A4 原寸カラー>にて出力した原稿で行いますので文字の大きさや画像の解像度などにご注意ください。
- ・上記の資料は、Microsoft PowerPoint、Microsoft Word、PDFのいずれかの電子ファイルにて作成ください。また提出するファイルの重さは3MB以内とさせていただきます。
- ・既発表作品でも可(卒業制作物も可)!
- ・一次審査を通過したプロジェクトについては2022年3月10日(木)に東京渋谷LOFT9Shibuyaにて行われる「IDFT(INTER-DESIGN FORUM TOKYO 2022)」でプレゼンテーション形式の2次審査を行います。当日不参加の場合は失格となります。
- ・内容に関して、お問い合わせをさせていただく場合があります。
- ・応募作品・プロジェクトシートの返却は致しません。
- ・参加は個人・グループを問いません。

審査の流れ

- [一次審査] ・日本文化デザインフォーラム全会員(下記参照)並びに協賛社による書類審査を行い、6組のファイナリストを選出します。
- [二次審査] ・一次審査を通過したプロジェクトについては、INTER-DESIGN FORUM TOKYO 2022会場(2022年3月10日(木)18:00~、於:渋谷LOFT9Shibuya)にて15分間のプレゼンテーションをしていただきます。※当日不参加の場合は失格となります。※2次審査の連絡をもって、一次審査通過連絡とします。プレゼンテーションではスクリーン並びにマイクを2本までご使用いただけます。会場の設備や準備の時間が限られるため、大型の制作物の持ち込みやパフォーマンスのデモンストレーションなどは行っていない場合があります。大規模な仕掛けが必要なプロジェクトの場合は録画した映像を時間内で放映ください。※詳しい条件は応募事務局へお問い合わせください。
- ・アワード決定ディスカッション審査一 各プレゼンテーション後、審査員(JIDF会員)によるアワード決定ディスカッション審査を実施し、その場でグランプリ並びに準グランプリを発表いたします。

賞 グランプリ/賞金30万円 準グランプリ/賞金10万円 入賞者/応援金5万円と盾をそれぞれ贈呈します。

(その他、協賛企業の賞品)

締切 2022年1月14日必着

一次審査を行う日本文化デザインフォーラム(JIDF)全会員並びに協賛各社

井口 典夫、石井 一朗、明理、伊住 健次郎、伊藤 直樹、橋本 寿之、内田 正明、榎本 了希、エバレット ブラウン、遠藤 秀平、大須賀 典、大谷 裕巳(宗裕)、十一代大橋 長左衛門(年雄)、大森 康史、小笠原 敬幸、小黒 一三、香山 リカ、岸本 周平、北山 孝雄、黒川 かこ、黒川 雅之、小泉 雅生、コシノ ヒロコ、小杉 幸一、山小 裕久、近藤 高弘、サエキ けんぞう、佐伯 順子、桜井 博志、佐藤 可土和、沙里、庄野 春子、しりあがり 寿、ジャグモハンスワミダスチャンドラニ、千住 博、曾我部 昌史、竹田 仁、竹中 直純、谷山 雅計、園 紀彦、堀 一可、津村 祐佑、平塚 貴雄、寺門 幸一、遠山 正道、土佐 尚子、治 三子、中島 信也、中津 良平、永井 一史、嶋川 有紀、野上 勇人、芳賀 直子、鎌谷 宗志、服部 恵應、波頭 亮、遠水 平、日比野 克彦、廣瀬 通孝、広瀬 友利子、岡田 健也、藤田 慎吾、ペマギェルポ、堀本 文子、マエキタ ミヤコ、松島 正之、松平 定知、マリクリスティーナ、水野 誠一、宮城 健、宮本 佳明、宮本 健一郎、森 初、森本 千雄、やすみ りえ、鶴内 道彦、山岡 茂、山田 真美、横川 潤、和田 あい、渡辺 幸祐

協賛 株式会社博報堂 株式会社AOI Pro 株式会社日本育英 大日本印刷株式会社 株式会社ソーラーグループ 株式会社ティー・ワイ・オー 株式会社東北新社 凸版印刷株式会社 株式会社乃村工務社 株式会社ムラヤマ/感動創造研究所

一般社団法人日本文化デザインフォーラム

日本文化デザインフォーラムJapan Inter-Design Forum(JIDF)は、アート、デザイン、建築、科学、哲学、文学、評論、伝統芸能、都市計画、学芸、音楽、音楽、映画など、多岐にわたる大分野の全分野をカバーする専門分野の90名が自発的に集まった任意の団体です。それぞれの専門ジャンルの知見を結集し、会員相互で交流、発展しようとして、これまでではない価値を生み出し、多岐にわたる日本文化及び世界の「文化をデザイン」することを目的に活動しています。日本文化デザインフォーラムは2016年より、両年度Super DeLuxeにて、2019年からは、LOFT9Shibuyaにおきまして、INTER-DESIGN FORUM TOKYO[carpe diem = 今を極めて]というTALK&PRESENTATIONを本3回実施してまいりました。このJIDF 学生文化デザイン賞は[carpe diem=今を極めて]の一環として、世界を驚かすクリエイティブなプロジェクト、新たなイノベーションを創出するコンセプトなど、学生たちが考えるプロジェクトを応援することを目的とするものです。

【個人情報の取り扱いについて】

ご応募いただいた方の個人情報、内容の選考や一次審査通過などの連絡などに利用させていただきます。個人情報保護法に基づき責任を持って管理いたします。
一次審査通過者はプロジェクト、入賞者並びにリーダーの氏名をイベントの集場場告知媒体などに掲載させていただきます。ご同意いただける方のみご応募ください。